& 単独決算の概要

1. 需 要

- ・ 電灯および電力は、節電のご協力などにより、1.5%の減少となりました。
- ・ 特定規模需要は、節電のご協力や、紙・パルプ、鉄鋼業などで自家発電の稼働増により需要を抑制 いただいたことなどにより、4.3%の減少となりました。
- ・ この結果、販売電力量合計では、3.0%の減少となりました。

販売電力量 (単位:百万kWh)

701 7 -					\ \	土・日/3 11 11 11 /
			当年度	前年度	増減	前年比 %
			(A)	(B)	(A) - (B)	(A)/(B)
特定規	電	灯	11,818	12, 078	△ 260	97. 9
模需要	電	力	2, 696	2, 651	45	101. 7
以 外	電火	丁電力計	14, 514	14, 729	△ 215	98. 5
特定	規	模 需 要	16, 670	17, 416	△ 746	95. 7
合		計	31, 184	32, 145	△ 961	97. 0

2. 供給

・ 泊発電所の長期停止に加え、火力発電所などの計画外停止・出力抑制がありましたが、火力発電所 の補修繰り延べや緊急設置電源の新設、自家発電設備をお持ちのお客さまからの受電など、でき る限りの供給力対策を実施したことにより、安定供給を維持することができました。

供給電力量 (単位: 百万kWh)

			当年度	前年度	増減	前年比 %
			(A)	(B)	(A) - (B)	(A)/(B)
	(出 7	× 率 %)	(99.8)	(111.6)	(△ 11.8)	
	水	力	3, 422	3, 773	△ 351	90. 7
自	火	力	24, 349	20, 564	3, 785	118.4
	(設備和	引用率 %)	(4.3)	(58.6)	(△ 54.3)	
社	原	子 力	784	10, 663	△ 9,879	7. 4
	新エネルギー等		130	83	47	1 56. 2
		計	28, 685	35, 083	△ 6,398	81.8
他	社	受 電	6, 283	4, 865	1, 418	129. 1
融		通	△ 8	△ 3, 429	3, 421	0. 2
揚	水	用	△ 22	△ 46	24	47. 2
合		計	34, 938	36, 473	△ 1,535	95. 8

3. 収 支

(1) 収 益

- ・ 電灯・電力収入は、燃料費調整制度による増収などはありましたが、販売電力量の減少などにより、106億円($\triangle 1.9$ %)の減少となりました。
- ・ その他収益は、子会社からの特別配当による受取配当金の増加はありましたが、本州方面への融通電力量の減少などにより、290億円 (\triangle 43.0%)の減少となりました。
- ・ この結果、経常収益合計では、396億円 (\triangle 6.4%) 減少し、5,791億円となりました。

(2)費用

- ・ 人件費は、社員賞与の削減などにより、5億円($\triangle 0.9$ %)の減少となりました。
- ・燃料費・購入電力料は、本州方面への融通電力量の減少のほか、石炭火力発電所の稼働を高めるなど費用の削減に努めましたが、泊発電所の長期停止による火力燃料費の大幅な増加などにより、934億円(42.2%)の増加となりました。
- ・ 修繕費は、発電設備に係る定期検査費用の減少や工事実施時期の見直しによる削減などにより、254億円(△24.9%)の減少となりました。
- ・ 減価償却費は、定率償却による逓減効果などにより、71億円($\triangle 7.2$ %)の減少となりました。
- ・ 支払利息は、有利子負債の増加などにより、10億円(7.7%)の増加となりました。
- ・ その他費用は、原子力バックエンド費用の減少はありましたが、緊急設置電源に係る賃借料の増加などにより、29億円(2.1%)の増加となりました。
- ・ この結果、経常費用合計では、642億円(10.1%)増加し、6,977億円となりました。

(3)損 益

・ 石炭火力発電所の稼働を高めることや修繕費・諸経費の削減など経営全般にわたり徹底した 効率化に努めましたが、泊発電所の長期停止による火力燃料費の大幅な増加などにより、経 常損益は1,186億円の損失、当期純損益は1,200億円の損失といずれも過去最大と なりました。

4. 期末配当

当年度は、泊発電所の長期停止による火力燃料費の大幅な増加などにより過去最大の損失となり、極めて厳しい財務状況となったことから、誠に申し訳なく存じますが、期末配当金については無配とさせていただきます。

収 支 比 較 表 (単位:百万円)

					当年度	前年度	増減	前年比 %
					(A)	(B)	(A) - (B)	(A)/(B)
経	電		灯	料	253, 967	257, 115	△ 3, 147	98.8
	電		カ	料	286, 553	294, 026	△ 7,473	97. 5
常		(小	計)	(540, 520)	(551, 142)	(△ 10,621)	(98.1)
収	そ	Ø	他 収	益 益	38, 594	67, 661	△ 29,066	57. 0
益		[売	上	高]	[559, 349]	[615, 756]	[△ 56, 406]	[90.8]
	合			計	579, 114	618, 803	△ 39, 688	93. 6
	人		件	費	58, 051	58, 605	△ 554	99. 1
経	燃	料費•	購入電	意力 料	314, 914	221, 499	93, 415	142. 2
常	修		繕	費	76, 452	101,867	△ 25, 415	75. 1
# .	減	価	償 去	費	92, 047	99, 233	△ 7, 186	92.8
費	支	払	利	息	15, 006	13, 933	1,073	107. 7
用	そ	0	他 費	用 用	141, 313	138, 355	2, 957	102. 1
	合			計	697, 785	633, 495	64, 290	110. 1
	['	営 業	損	益]	[△ 120,075]	[\(\triangle \) 1,887]	[△ 118, 188]	[-]
	経	常	損	益	△ 118,670	△ 14,691	△ 103, 978	_
	渇水	準備金	引当又は	取崩し	1, 413	4, 895	△ 3,482	28. 9
	税	引 前 当	4 期 純	損 益	△ 120, 083	△ 19, 587	△ 100, 496	_
	法	人	税	等	_	54, 956	△ 54, 956	_
	当	期	純 損	益	△ 120, 083	△ 74, 544	△ 45, 539	_

⁽注)営業損益、経常損益、税引前当期純損益、当期純損益欄の△は、損失を示しております。